

第142回定時株主総会の議決権行使結果

2018年6月28日(木)開催の当社第142回定時株主総会の議決権の行使結果は、以下のとおりであります。

①本株主総会決議事項の内容

<会社提案(第1号議案から第5号議案まで)>

第1号議案 剰余金の処分の件

期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金90円

第2号議案 定款一部変更の件

現行定款第3条について、事業目的を追加する。

第3号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)8名選任の件

取締役(監査等委員である取締役を除く)として、クリストフ ウェバー、岩崎真人、アンドリュー プランプ、坂根正弘、藤森義明、東恵美子、ミシェル オーシingerおよび志賀俊之を選任する。

第4号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

監査等委員である取締役として、山中康彦、国谷史朗、ジャン＝リュック ブテルおよび初川浩司を選任する。

第5号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)賞与の支給の件

当期末時点の取締役(監査等委員である取締役を除く)3名(海外居住の取締役および社外取締役を除く)に対する賞与につき総額395百万円以内で支給する。

<株主提案(第6号議案)>

第6号議案 定款の一部変更の件(定款の追加について)

現行定款に第15条の2を設定し、下記の文言を新たに追加する。

第15条の2(大型買収案件における株主総会での事前承認)

当社は、対価総額が1兆円を超える企業(以下「対象企業」という)の株式を取得しようとする場合には、その目的、対価総額の上限金額並びに対象企業における取得株式の割合、買収資金の調達方法及び買収後の一株当たり利益(EPS)の推移見込を記載した説明資料を提示した上で、その議案を株主総会に付議し、株主総会に於ける事前の決議を要することとする。

②当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	行使された議決権総数(個)	決議の結果 (賛成の割合)	可決要件
第1号議案	5,653,713	220,588	591	5,953,514	可決(94.96%)	(注)1
第2号議案	5,851,959	22,382	591	5,953,554	可決(98.29%)	(注)2
第3号議案						(注)3
クリストフ ウェバー	5,441,985	228,681	204,199	5,953,487	可決(91.41%)	
岩崎真人	5,574,329	96,339	204,199	5,953,489	可決(93.63%)	
アントニョー プラング	5,569,797	100,871	204,199	5,953,489	可決(93.56%)	
坂根正弘	5,502,273	168,395	204,199	5,953,489	可決(92.42%)	
藤森義明	5,552,006	118,662	204,199	5,953,489	可決(93.26%)	
東恵美子	5,524,747	145,920	204,199	5,953,488	可決(92.80%)	
ミシェル オーシガー	5,574,861	95,807	204,199	5,953,489	可決(93.64%)	
志賀俊之	5,573,596	97,072	204,199	5,953,489	可決(93.62%)	
第4号議案						(注)3
山中康彦	5,435,494	235,159	204,199	5,953,474	可決(91.30%)	
国谷史朗	5,547,519	123,138	204,199	5,953,478	可決(93.18%)	
ジャン=リュック ブテル	5,562,439	108,219	204,199	5,953,479	可決(93.43%)	
初川浩司	5,562,693	107,965	204,199	5,953,479	可決(93.44%)	
第5号議案	5,549,951	118,531	206,350	5,953,454	可決(93.22%)	(注)1
第6号議案	561,776	4,821,416	598	5,953,141	否決(9.44%)	(注)2

- (注)1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。
 2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。
 3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

③賛成・反対・棄権の議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分および当日出席の一部の株主による各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項の可決要件を満たし、会社法に則って決議が成立した(株主提案については会社法上否決されることが明らかになった)ため、本株主総会当日に出席した株主の議決権の数の一部を加算しておりません。

以上